

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会		会議場所 第3委員会室
			担当職員 山内
日 時	平成30年2月14日(水曜日)	開 議 閉 議	午前10時15分 午前11時 7分
出席委員	◎竹田 ○奥野 三上 田中 山本 小松 福井		
執行機関 出席者	木村企画管理部長、田中企画調整課長、小塩企画調整課副課長、佐藤企画調整課企画経営係長		
事務局	片岡事務局長、山内事務局次長		
傍聴	可	市民 1名	報道関係者 0名 議員 1名(酒井)

会 議 の 概 要

10 : 15

1 開議

2 事務局日程説明

10 : 17

3 議案審査

(企画管理部 入室)

10 : 19～

【企画管理部】

(1) 第1号議案 亀岡市部設置条例の一部を改正する条例の制定について

企画管理部長 あいさつ

企画調整課長 説明

《質疑》

＜福井委員＞

まちづくり推進部から土木建築部を分けたのが1～2年前だと思うが、今回、条例改正案を説明いただき、一定、理解するが、分けたことでの成果や、逆に、この方がよかったと思われる点などについて、説明を願う。

＜企画調整課長＞

まちづくり推進部と土木建築部が分かれたのは平成28年度であり、今から2年前となるが、桂川市長の就任直後の組織機構改革として、市長公室の設置など、大きな組織改革があった。

その中で、京都スタジアム（仮称）の建設に係る部署である政策推進室をまちづくり推進部に移管する中で、まちづくり推進部と土木建築部を分けて、まちづくり推進部の体制強化を図ったところである。

その後の2年間で、駅北土地地区画整理事業用地も含めて用地取得がスムーズできたと考えている。

用地取得後、京都府により、スタジアムの建設工事が着工の運びとなったが、次の段階として、スタジアムを核としたまちづくりを進めるにあたって、土木建築部の所管している保津川かわまちづくりや道路事業等と円滑な連携を図っていくということで、組織体制強化のため、再度統合したということである。

(質疑終了)

10 : 28

(企画管理部 退室)

<田中委員>

討論・採決までに、会派で会議をしたいので、休憩をいただきたい。

<竹田委員長>

休憩をとらせていただくことでよいか。

— 全員了 —

<竹田委員長>

暫時休憩する。

(休 憩)

10 : 28 ~ 10 : 38

4 討論～採決

(委員会討議なし)

《討論》

<田中委員>

今回の条例改正案は、第4次亀岡市総合計画 後期基本計画の推進ということになっているが、平成28年3月定例会で、共産党議員団は後期基本計画に反対している。その趣旨からして、今回の条例改正案については反対する。

<福井委員>

第1号議案に対して賛成の立場から討論を行う。

先ほど、議案に対して質疑もさせていただいたが、亀岡の将来を作っていく上での執行機関の形を明確に答弁していただいたところである。

何ら反対する理由もないし、その形でしっかり推進していただきたいとする立場から、賛成の討論とさせていただく。

《採決》

<竹田委員長>

賛成者は挙手願う。

第1号議案（部設置条例の一部改正）

挙手多数 可決
(反対：田中委員、三上委員)

《指摘要望事項》

なし

(休 憩)

10 : 42 ~ 11 : 03

5 委員長報告確認

<竹田委員長>

— 委員長報告の朗読 —

<三上委員>

反対討論の内容については、後期基本計画の中のスタジアムを核としたまちづくりに反対した立場ということであるので、よろしく願う。

<竹田委員長>

「京都スタジアム（仮称）を核としたまちづくり」を入れるということによいか。

<事務局次長>

入れるということであれば、「当該計画に盛り込まれた京都スタジアム（仮称）を核としたまちづくりに反対した立場からの反対討論」という表現によいか。

— 全員了 —

6 その他

<竹田委員長>

この後の日程について、事務局より説明願う。

<事務局次長>

本日、午後から総務文教常任委員会を再開いただき、正副委員長の互選、審議会委員等の選出をよろしく願う。

再開時間は追って連絡させていただく。

<竹田委員長>

以上の日程でよろしく願う。

他になれば、これで散会とする。

(※会計管理室財産管理課から、債権管理条例（案）に係る追加資料の配付あり)

散会 ～ 11 : 07